

2020.5.8 FRI → 23 SAT

1

台北木偶劇団×十二代目結城孫三郎×佐藤信

『つなぐ、指先に宿る生命 劈山救母(へきさんきゅうぼ)』～人形と人形師の対話～



日時	2020年5月8日【金】開演19:00 / 5月9日【土】開演14:00	料金	前売 ¥4,000 / 当日 ¥4,500 (全席自由)
劇場	シアターX(カイ) 〒130-0026 東京都墨田区両国2-10-14 両国シティコア内		
チケット	ローソンチケット Lコード 34718 / イープラス eplus.jp (WEB/アプリ/Famiポート)		
問い合わせ	TEL 03-6323-1614 / MAIL info@taiwan-festival2020.com		

※デモンストレーションあり(詳しくはHPへ)

2

台湾京昆新美学

国光劇団『武動三国・女の眼差し』



日時	2020年5月15日【金】開演19:00 / 5月16日【土】開演14:00	料金	前売 ¥2,000 / 当日 ¥2,500 (全席自由) ★
会場	セシオン杉並(社会教育センター) 〒166-0011 東京都杉並区梅里1-22-32		
チケット	ローソンチケット Lコード 34753 / イープラス eplus.jp (WEB/アプリ/Famiポート) / 杉並区役所1Fコミュかるショップ(平日9時～16時半)		
問い合わせ	TEL 03-6323-1614 / MAIL info@taiwan-festival2020.com		

3

台湾フィルハーモニック2020日本公演

～麗しの島よりFROM FORMOSA～



日時	2020年5月16日【土】18:00開演	料金	S席 ¥7,000 / A席 ¥6,000 / B席 ¥5,000
会場	東京オペラシティ コンサートホール 〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-20-2		
チケット・お問い合わせ	TEL 03-5467-0081(アスペン) / WEBサイト https://www.aspen.jp		

4

台湾国楽団 燦めく台湾

～芳醇なる調べ、台湾音楽が歩んだ一世紀～



日時	2020年5月17日【日】開演14:00	料金	前売 ¥2,000 / 当日 ¥2,500 (全席自由) ★
会場	杉並公会堂 〒167-0043 東京都杉並区上荻1-23-15		
チケット	ローソンチケット Lコード 34755 / イープラス eplus.jp (WEB/アプリ/Famiポート) / 杉並区役所1Fコミュかるショップ(平日9時～16時半)		
	杉並公会堂チケットセンター(臨時休館日を除く毎日) TEL 03-5347-4450 窓口(10:00～19:00)		
問い合わせ	TEL 03-6323-1614 / MAIL info@taiwan-festival2020.com		

※デモンストレーションあり(詳しくはHPへ)

5

台湾京昆新美学・日台合作

国光劇団『繡襦夢(しゅうじゅむ)』



日時	2020年5月22日【金】開演19:00 / 5月23日【土】開演14:00	料金	前売 ¥3,000 / 当日 ¥3,500 (全席自由) ★
会場	座・高円寺2 〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-1-2		
チケット	ローソンチケット Lコード 34748 / イープラス eplus.jp (WEB/アプリ/Famiポート) / 杉並区役所1Fコミュかるショップ(平日9時～16時半)		
	座・高円寺チケットボックス(月曜定休) TEL 03-3223-7300(10時～18時) 窓口(10時～19時) / WEB https://za-koenji.jp/ (24H)		
問い合わせ	TEL 03-6323-1614 / MAIL info@taiwan-festival2020.com		

コラボイベント 早稲田大学演劇博物館春季特別展「台湾京劇新美学—(華麗島)に生きる古典(仮)」

日時	2020年5月13日【水】～8月2日【日】開館時間10:00～17:00(火・金曜日は19:00まで)	料金	入場無料
会場	早稲田大学演劇博物館1階 特別展示室 〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-6-1		
問い合わせ	TEL 03-5286-1829 / MAIL enpaku@list.waseda.jp		

★ お得なチケット割引

②、④、⑤の公演に関しまして座・高円寺とコミュかるショップでのみ3公演通し券を5,000円で販売いたします。

※チケット前売開始 2020年2月15日(土) ※全公演会場は開演の30分前です。

台湾舞台芸術祭



薫風に乗りやってくる、台湾の表現者たち、
共に創り交わるために、ここに集う。
革新を繰り返す伝統と情熱。
変容し続ける芸術と文化を共有して、遙かなる先へ。

2020年、世界中から注目を集めている東京。大切な隣国の賑わいに芸術文化を通して花を添えるべく、日台合作による舞台芸術の祭典を開催します。「国家、地域、文化の違いを超えて互いに尊重、調和し絆を深める」という精神のもと、世界中の人々が集まるこの地で、台湾からの芸術を体感してもらいたい。プログラムの上演に加え、国際交流の場も作り、台湾と日本の芸術家の対話をすすめて、新しい伝統を創造していきたい。東京でそれが実現することを私たちは信じています。

演目紹介

1 台北木偶劇団×十二代目結城孫三郎×佐藤信

『つなぐ、指先に宿る生命 劈山救母(へきさんきゅうぼ)』～人形と人形師の対話～



指で操る台湾の布袋戲(ポテヒ)と、
日本唯一の江戸糸操り人形劇の邂逅。
命吹き込まれる、人形たちの気持ちとは？

台湾の若い人形師と日本の老人形遣いとの出逢いから始まる人形劇。
老人形遣いは若者にかつての自分を重ね合わせ、
若者は老人が抱く不安を目の当たりにする。
そして、言葉の壁を超えた“対話”によって、人形たちの生命はつながれていく。

演出／佐藤信 脚本／劉建勳 出演／林永志 吳声杰 十二代目結城孫三郎 ほか
共催／シアターX(カイ)



2 台湾京昆新美学

国光劇団『武動三国・女の眼差し』



男だけではない、
三国志に不可欠な女たち。
英雄を支えた女たちの物語。

派手に立ち回る男たちの影で歴史に翻弄されて、
埋没した女たちの思いに光を当てた新作。
三国志の名場面が彼女たちの視点を織り交ぜながら展開される。
ブラックコメディの皮をかぶった「劇中劇」で、
観客は思わず物語に引き込まれてしまう。

演出／戴君芳
脚本／王安祈 朱挈儀 戴君芳 林建華
出演／李家德 朱勝麗 林庭瑜 張珈鈴 ほか
共催／杉並区 杉並区交流協会

2020 台湾×日本+伝統×現代

華麗なる島からの贈り物

3

台湾フィルハーモニック-2020日本公演 ~麗しの島よりFROM FORMOSA~



日台の絆を結ぶ、
一期一会の優雅なる饗宴。

音楽監督・呂紹嘉が台湾所縁の国際的なソリスト、
日台のトップ合唱団を率いて、
ハイレベルの演奏を世界に発信。
バラエティーに富んだプログラムで、
豊かさ溢れる贅沢なひと時を届ける。

出演／台北男声合唱団&
東京メトロポリタン合唱団(合唱指揮／松下耕)
【ヴァイオリン】黄俊文 【チェロ】范雅志
音楽監督・指揮／呂紹嘉



4

台湾国楽団 燦めく台湾

~芳醇なる調べ、台湾音楽が歩んだ一世紀~



多種多様なエスニシティの声と共に、
台湾音楽の歩みをたどる。

客家、閩南、原住民など多民族のアイデンティティこそ、
台湾のかけがえのない文化的財産。
歴史の変遷に、血縁、言葉や生活様式の
違いを乗り越えた、台湾音楽の軌跡をひも解き、
オンリーワンの世界観を伝える。

出演／南投県信義郷布農文化協会 泰武古謠伝唱 頼仁政
許亞芬 雲力思 林廣財 芮斯 張佳韻(指揮) ほか
共催／杉並区 杉並区交流協会



5

台湾京昆新美学・日台合作 国光劇団『繡襦夢(しゅうじゅむ)』



昆劇の名作「繡襦記(しゅうじゅき)」を下地に、
夢幻能の形式を取り入れ、
三味線音楽を融合させた日台の共同制作。

演目は2部に分かれる。第1部では古典的な昆劇「牡丹亭」の一節より「驚夢」を披露。第2部の「繡襦夢」は、音楽を常磐津文字兵衛が作曲。
三味線と台湾の伝統楽器がかけ合いで演奏。2018年、横浜能楽堂との共同制作で初演された。若き日に去った恋人を回想する老境の男。現れた恋人は夢か現実か……

演出／王嘉明 出演／温宇航 劉珈后 ほか 作曲・三味線／常磐津文字兵衛 共催／杉並区 杉並区交流協会 協力／NPO法人劇場創造ネットワーク／座・高円寺

1 台北木偶劇団(台北パペットシアター)

台湾人形劇の巨匠・李天祿氏の系譜を汲み、台湾で唯一「前後場」という
演出スタイルを保って、生の楽団伴奏で作品を発表する若き布袋劇団。
「彩楼」と称される意匠を凝らした伝統的な六角棚舞台は、一見の価値あり!

2 5 国光劇団

「伝統こそ永遠の流行」をスローガンに掲げ、厳格な伝統様式を守りながらも、
伝承の枠を超えたジャンル横断的作品を国内外で発表している。時代と共に
京劇と昆劇の独自の発展を遂げた「京昆新美学」を発信する、台湾随一の劇団。

3 台湾フィルハーモニック

毎年海外公演を多数こなす、日本でも馴染み深い台湾を代表するオーケス
トラ。2010年より欧米で高い評価を得ている呂紹嘉が音楽監督に就任し、
新たな黄金時代を切りひらいてきた。ジャパンツアーは今回で5度目となる。

4 台湾国楽団

中華民族楽器における全才屈指の奏者からなる、最も王道な楽団。「国楽を
もって台湾人の心象風景と美しい物語を音で描く」をモットーに、長きに
わたって台湾音楽の響きをもって、世界とふる里を音楽でつないできた。

参加団体